

第2弾



SMILE CINEMA



ILLUSTRATED BY HIROYUKI KUSAKAWA

大阪スロレス飯店

洪天明 上野未来 黎耀祥 / 羅家英 劉以達 吳家樂 孟海 / サモ・ハン・キンポー サム・リー 錢嘉樂 グロリア・イップ / 間寛平 スペル・デルフィン

【監督】羅惠德 (製作) 竹中功 高原建二 川城和実 (プロデューサー) 吉田晴彦 松山浩士 河野聡 梁德森 (脚本) 長谷川隆 (製作) イエス・ビジョンズ / よみうりテレビ / バンダイビジュアル

【制作】SAME WAY PRODUCTION (協力) 吉本興業株式会社 / 大阪プロレス © 2004 YES VISIONS / YTV / BANDAI VISUAL <http://www.osaka-hanten.com>

スベル・デルフィン

映画『無問題』スタッフが贈る、 ハチャメチャな アホアホ映画が誕生!!

大阪は「商人」の町、香港は「貿易」の街。
「声がかい」「歩くのが早い」など大阪人と共通点の多い香港人
アホな香港の兄弟が、父の遺産で一旗あげようと
「東京は1を100にするところだけけど、大阪は0から1を創るところ」
という大阪魂をヒントに、香港で“大阪プロレス”を題材にした
テーマレストランを開業しようとするお話。



主人公のキー役にはサモ・ハン・キンポーの息子ティミー・ハン(洪天明)。兄のマイ役に「無問題2」で犯罪組織のどけた手下役を演じたライ・ユウ・チョン(黎耀祥)。ひょんなことから兄弟の経営する「大阪プロレス飯店」を手伝うことになるキョウコ役に上野未来を配し、そのほかにも、間寛平、スベル・デルフィン、サモ・ハン・キンポー、サム・リー(「無問題2」「ピンポン」)、チン・ガロウ(「無問題2」監督)、グロリア・イップ(「孔雀王」)など豪華な顔ぶれがそろいました。また、大阪シーンでは吉本新喜劇から吉田ヒロ、末成由美、中條健一らがコテコテの大阪人を演じます。

監督に、「無問題」のチーフを務めたトミー・ロー。撮影は「孔雀王」の関志勲、プロデューサーは「無問題」「無問題2」のサム・レオンと、日本との合作に実績のあるスタッフを登用。世界初の大阪・香港合作映画が誕生しました。

SMILE CINEMA
スマイル・シネマ第2弾
http://www.smile-cinema.com



SMILE CINEMA とは?

明るい話題が少なく、夢と希望を抱きにくく、閉塞感のある現代、関西発信で、観る人に元気になってもらおうと企画したプロジェクト。

大阪プロレス飯店所属

■大阪超人(キー)



スベルデルフィンのコピー。2人兄弟の次男。幼い頃から父の影響を受けて料理人を目指す。何かある度に「一人前の料理人になるんや!」と叫んでいる。ひょんなことから海に突き飛ばしてしまった女の子が大阪プロレス飯店に現れ、また、ひょんなことから殺人犯に間違われ、ずっとマスクをかぶり続けることに。

■豹子面(マイ)



タイガースマスクのコピー。商売っ気はあるが、おっちょこちょいので何をやってもうまくいかない。大阪で香港の空気を感じ、大阪プロレスを見て商売のヒントを得る。何かにつけて「しんどのい」を連発する。愛想をつかして出て行ってしまった妻のシュー・メイと息子のダニーを取り戻すべく奮闘するが...

■マネージャー(キョウコ)



スベル・デルフィンの大ファン。スターを目指して修行中。テレビの仕事で香港に行った時にトラブルに巻き込まれる。街で偶然デルフィンのちらしを見つけ大阪プロレス飯店を手伝うことに。大阪プロレス飯店でデルフィンのコピーしているキーに恋心が芽生えるが...

■大食間飯面(チャイチャイポン)



くいしんぼう飯面のコピー。タイ映画「アタック・ナンバーハーフ」から出てきたようなオカマ。愛敬のあるウイングでマイを感化して採用される。

■笑突福神(タイカム)



えべっさんのコピー。体が大きくて小錦みたいだったから採用。小錦の連想で大錦(タイカム)と音がよんでいるが実際の名前はだれも知らない。

■小籠包飯面(クオ)



大阪プロレス飯店オリジナルキャラクター。京劇出身で身が軽い。マイが亡父の得意料理からキャラを設定。

SMILE CINEMA 第2弾
大阪プロレス飯店
www.osaka-hanten.com

〔出演〕 洪天明(ティミー・ハン)、上野未来、黎耀祥(ライ・ユウ・チョン) / 羅家英、劉以達、吳家樂、孟海 / サモ・ハン・キンポー、サム・リー、錢嘉樂、グロリア・イップ / 間寛平、スベル・デルフィン / 吉田ヒロ、末成由美、中條健一、たむらけんじ
〔監督〕 羅惠徳

〔製作〕 竹中功、高原建二、川城和実 [プロデューサー] 吉田晴彦、松山浩士、河野聡、梁徳森 [脚本] 長谷川隆
〔製作〕 イエス・ビジョンズ / よみうりテレビ / バンダイビジュアル [制作] SAME WAY PRODUCTION
〔協力〕 吉本興業株式会社 / 大阪プロレス ©2004 YES VISIONS / YTV / BANDAI VISUAL

6/4(金)・5(土)・6(日) 3日間限定プレミアシイトショー!!

★6月4日(金)舞台挨拶予定 ゲストは近日HPにて発表★

<舞台挨拶付チケット>

●チケットびあにて5/1(土)より限定90枚発売!(Pコード:550-452)

(6/4(金)のご入場のみ、上記舞台挨拶付チケットをお持ちの方に限らせて頂きます。)

〔当日料金〕 1,500円均一
※特別興行の為、各種割引は対象外とさせていただきます。

〔上映時間(連日)〕 20:30~

(予告編はございません)

※詳しくは、公式HP (www.osaka-hanten.com)

ソニータワーB1 (06) 6251-3789

心齋橋 シネマ・ドウ

www.sonycinematic.co.jp